様式－１

「港湾の施設の新しい点検技術」申請書

令和　　年　　月　　日

応募者名：

　　印

所在地：

電話：

*（応募者が複数の場合は、以下同様に列記する。）*

下記の技術を「港湾の施設の新しい点検技術」として応募します。

記

 　　ふりがな

1. 技術名称：

２．窓口担当者（選定結果通知先等）

法人名：

所　属：

役職・氏名：

所在地：〒

電　話：　　　　 ＦＡＸ：

E-Mail：

*（応募者が複数の場合は、応募者毎に窓口担当者1名を以下同様に列記する。その場合、最初に記載した窓口担当者を代表窓口担当者（選定結果通知先）とする。また、応募者が複数の場合でも、選定結果の通知は、代表窓口担当者宛にまとめて送付する。）*

３．共同開発者

共同開発者名：

部署：

役職・担当者：

所在地：〒

電話：　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ：

*（共同開発者が複数の場合は、以下同様に列記する。）*

※応募技術は、臨港交通施設を除く施設に関する点検技術であること。

様式－２

技　術　概　要　書

|  |  |
| --- | --- |
| ふりがな技術名称 |  |
| 技術の概要（200字以内） |  |
| 技術の詳細（箇条書きまたは参照資料番号・頁を記入）（ポイント箇条書き） | ① 応募技術の概要・特徴※応募技術の外観や活用の様子が分かる写真や図を添付② 応募技術の原理③ 応募技術の使用方法④ 応募技術を使用する場合の条件（注意）など⑤ 点検の合理化・活用の効果⑥ 概略費用(調査費用、機械経費、その他費用)⑦ 検証方法・実施手順 |
| ⑧NETIS登録 | □登録済（登録番号：　　　　　　　　　）□今後登録予定 | □登録申請手続き中（事務所名等：　　　　　　　　　　）□掲載期間終了技術（登録番号：　　　　　　　　　　　） |
| ⑨特許等取得状況 | 特許 | □有り　　　□出願中　　　□出願予定　　　□無し | 取得年 | 　　　　年 |
| 実用新案 |  | 取得年 | 　　　年 |
| ⑩施工実績 | 国土交通省　：　　　　件　　　その他公共機関　：　　　　件　　　民間：　　　　件*施工実績がある場合は、「参考－１ 施工実績内訳書」に記入すること* |
| 【⑩添付資料一覧】添付資料－１添付資料－２添付資料－３【留意事項】 | 様式以外の添付資料の一覧を記入*（パンフレット：作成している場合は添付）**（特許等の公開・公告された写し：特許権等の取得状況が該当する場合必ず添付）**※１　特許等の公開・公告された写しの資料については、公開特許公報のフロントページ（特許番号、発明の名称が記載されているページ）のみとして下さい。**※２　特許の数が多く、１０枚に収まらない場合は、応募した技術の中で重要度の高いものについて添付して下さい。**①添付資料については、各10枚を上限に収まるように要約して作成して下さい。**②「添付資料１～２」の中で該当する添付資料が無い場合は、添付資料番号を繰り上げないで下さい。その他の添付資料については「添付資料-３」から添付資料番号をつけて下さい。* |

※この様式は、今回の審査の参考として用いるものであり、無断で他の目的に使用することはありません。

参考―１

施工実績内訳書

*施工実績がある場合は、最新の３～５件程度を記入して下さい*

技術名：

申請者名：

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 発注者*（国・地方自治体・民間等）* | 工事名称 | 施工箇所*（○○県○○市等）* | 工事年 | 工事内容*（施工数量○○㎡等）* | 備考 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

*注１）施工実績がない場合は、「施工実績なし」と記入し、提出して下さい。*

*注２）この様式は、今回の審査の参考として用いるものであり、無断で他の目的に使用することはありません。*